

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和3年3月3日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.45

合掌、ありがとうございます。

今日は、桃の節句ですね。皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか？

先日、副会長から嬉しいお話を聞きました。

ある方が、デイサービスに行かれるようになり、そこで周りの方に真理のお話をされたところ、皆さんが「お話を聞かせて」と集まって来られるようになり、人気者になって聖使命会員を誕生させて下さったそうです。いつも明るく生きる生長の家の生き方は、周りの方を引き付けるのではないかと思います。どうぞ、皆様も機会あるごとに神様の世界のお話、生長の家のお話を聞かせてあげてください。人は明るいことが大好きです。現象はどうであろうとも朗らかに笑って生きる日時計主義の生き方をお伝えして参りましょう。白鳩会員の皆様には周りを明るくする力があります。嬉しいですね。

そして、3月2日に開催しましたLINEを使った聖使命会感謝奉納祭にも150名近くの方がご参加くださいました。ありがとうございました。皆様とご一緒にお聖經をあげるのも久しぶりでしたね。地元で聖使命会感謝奉納祭を開催しにくい方は、ご参加ください。緊急事態宣言が出なければ、感染拡大防止策をとってハイブリッド型での参加も出来ますので、地区の皆様もお誘いください。

また、3月4日午後3時から3月度の「輝く普及誌朗読ネットフォーラム」がLINEグループで開催されます。普及誌には、コロナウィルスの感染拡大の中にあっても、私達がどう考えればいいのか、どのように過ごせばいいのかが真理の言葉と共に書かれています。毎月、素晴らしい内容です。多くの方に普及誌をお勧めください。ハイブリッド型でもご参加いただけます。

そして、午後9時からの「世界の安寧を祈る神想観」も、今日で326日目になります。神様を想い、神様に感謝し、神様と対話できる素晴らしい時間です。どうぞ、ご参加ください。

谷口雅春先生著『生活の智慧365章』163ページより

「若しあなたに「どんな幸福の扉でも開く鍵があるのですが、あなたはそれを欲しくありませんか」と言われるならば屹度あなたは、「本当にそんなものがあるならば、それを得たいものだ」とおもわれるでしょう。(中略)その鍵は“霊的なもの”で出来ているのです。そして他物にそれを求めても得られるものではなく、自分自身の内にその鍵があるのです。その鍵を『生命の実相』と呼ぶのです。それは必ずしも書籍の名前ではありません。『生命の實相』の本はその鍵の在を示した本ですからそのように名づけたのです。その鍵はすべての人が自己のうちにもっている万人具有の鍵であります。人間の生命のうちには「無限」が宿っているのです。その無限に気がついたとき、その人はその鍵を発見したのです。自分自身の生命のうちに「無限」が宿っている、何という素晴らしい事でしょう。」無限力を発揮して、多くの方に生長の家をお伝えしましょう。再拝